

有限会社宮本国文堂

〒912-0022 福井県大野市陽明町4丁目714
 設立：1962年(昭和37年12月)
 代表者：代表取締役 宮本 豊彰
 資本金：500万円
 従業員数：5名
 就業時間：7時～19時(日曜日定休日)
 連絡先：0779-65-3612(担当:宮本)

Q こんなことをしている会社です

- 官庁、一般企業への商品納品、店頭販売、修理他
- 学校で使用する教材や用品の販売、修理他
- 本物の文房具の伝承



店内



店内



店舗

我が社の
ウリ!

未来を担う子供たちの学習をお手伝いさせていただく会社

- ・新製品ばかりでもきりがありませんが、少しでもお客様の要望の品物や持っていて楽しい文具が揃えられるように努力しています。
- ・学習ノートは表紙を覚えていただければ種類を判断できますが、最近は写メを見てもらってほうが確実です。
- ・コピー用紙1つとっても色のついたものであれば厚紙もあります。お客様が迷っているときはまず現物で説明に出向きます。

Q 仕事を見てみよう!!

黒板取付作業



施工前



古い黒板にボンド塗る



新しい黒板を古い黒板の上に張る



施工後

机の組み立て



商品確認



商品をほどこ



組立



完成

Q どんな仕事があるの?

営業

今必要なものを聞きまわります

店頭販売

今必要なものを店頭で提供します

納品

今必要なものをお客様に届けます

修理

今必要なものを修理します

学校教材販売

今必要なものを学校へ届けます



インタビュー

働く人

SNSも見てみて下さい



みやもと とよあき
 【代表取締役】 宮本 豊彰さん

{ 仕事のこだわり }

文房具は買い回り品であり、無くなる前にお客様のところ届けることを心掛けています。文房具は商品のすそ野が広いので、いろいろな人にそれに合った商品を提供しています。すべての業務において、お客様に満足して頂ける様に丁寧な仕事を心掛けています。

{ 今後の目標 }

文房具業界は今、緩やかな縮小傾向にあるといわれます。昔はノートとペンを使って記録していた資料も、今やスマートフォンやタブレットを利用して記録するようになっ

てきました。「ペーパーレス」という言葉が使われる通り、電子化の波は確実に押し寄せています。文房具は多種多様なものがあり、今後それらがまったくなくなるということは考えにくいと思います。デジタルとは違う文字のあたたかさがあるので、本物の文房具（お客様にあった商品・いい商品）を伝承・提供できるように日々努力していきたいと思っています。

{ お店のPR }

定番品・新製品にかかわらず商品の勉強をしているので、いつでも何度でもご相談ください。ご希望の商品がございましたら、お気軽にお越しください。

モリナガ株式会社

〒912-0051 福井県大野市日吉町 24-4
 設立：1945年(昭和20年)4月(創業大正元年)
 代表者：代表取締役 森永 泰充
 資本金：300万円
 従業員数：10名
 就業時間：8時30分～18時
 連絡先：0779-66-2615(担当者:森永)



Q こんなことをしている会社です

- LPガス、灯油等家庭用・業務用のエネルギーの販売
- 台所・お風呂・トイレ等、水廻りや住宅用設備の取付・取替え、リフォーム工事
- 住宅の電気工事や家電製品の販売
- 奥越前産の自社精米販売



我が社の
ウリ!

「地域のお客さまの安心な生活のため、
 真心をつくしお役に立つ」
 をモットーに活動する会社です。

大正元年の創業以来、時代の流れと共に業務内容は変わっても「お客さまの安心な生活のために真心をつくしお役に立つ」の思いは変わりません！
 この思いで、今日もお客さまからの「ありがとう！」の言葉を仕事のやりがいにし、社員一丸となって日々頑張ります。

Q 仕事を見てみよう!!

日頃の業務活動



- ①お客さまからの台所、お風呂、トイレなどの水廻りの改修や新設のご相談や各種電気関係、太陽光・エネルギー利用等のご相談をお受けし、助言をします。
- ②ご相談を受けた案件について従業員がお客さま宅の改修新設等、各種施工を行います。
- ③一般のお客さまや得意さま宅にLPガス、灯油、お米などを定期的に巡回配達します。
- ④一般事務に加えて来店されるお客さまの接客対応や電話によるご相談や注文を受けます。

Q どんな仕事があるの？

工事業務 各種改修工事、 新設工事業務	各種燃料 配達業務 顧客先への灯油 やLPガス、お米 の配達業務	接客・販売・ 販売促進・ 相談業務 各種相談及び商品の 販売活動	一般事務 会計事務や顧客 管理業務
----------------------------------	---	---	--------------------------------

インタビュー

働く人



みつや はやと
 三屋 隼人さん
 [入社2年目 担当：設備工事]



つじの げんき
 辻野 元貴さん
 [入社4年目 担当：電気工事]



もりなが ひろみつ
 森永 泰充さん
 [代表取締役]

{ 入社のも機は? }

- 三 昔から大野の人々の温かさに触れている中で、将来は地元で働きたいという思いが強かったです。そこで、大野に昔から根付いている会社で頑張りたいと思ったからです。
- 辻 電気工事、設備工事、ガス・灯油の配達と、いろんな分野があるので、どの分野でも多くのお客様の役に立ちたいと思ったからです。

{ 今の仕事について }

- 三 水回りの工事や修理、ガス機器の取付などを主に行っています。現在私は2年目で、器具付けや細かい修理などやらせてもらっています。工事や修理が終わると「ありがとう」とお客様の感謝の声を直接聞くことができたりするので、とてもやりがいのある仕事だと思います。まだまだ仕事を覚えていくのはもちろん、現状の技術をよりもっと高く目指せるように頑張ります。
- 辻 現在入社4年目となり、エアコンの取付や家庭の電気配線工事は1人で作業出来るようになりました。まだ、材料を余分に使ってしまうことがあるので、それを無くせるようになりたいです。

{ これからこの仕事を目指す方に何かメッセージをお願いします }

- 三 「自分がもしお客様側だったら何をされたら嬉しいか」と、お客様の目線に立って仕事をする事が大切だと思います。やり遂げる気持ちを持って頑張ってください。
- 辻 一つの仕事だけでなく、様々な業種を学ぶことができるので、自分の能力を高めたいと思う方は、是非入社して頂きたいです。

{ 2人にメッセージを }

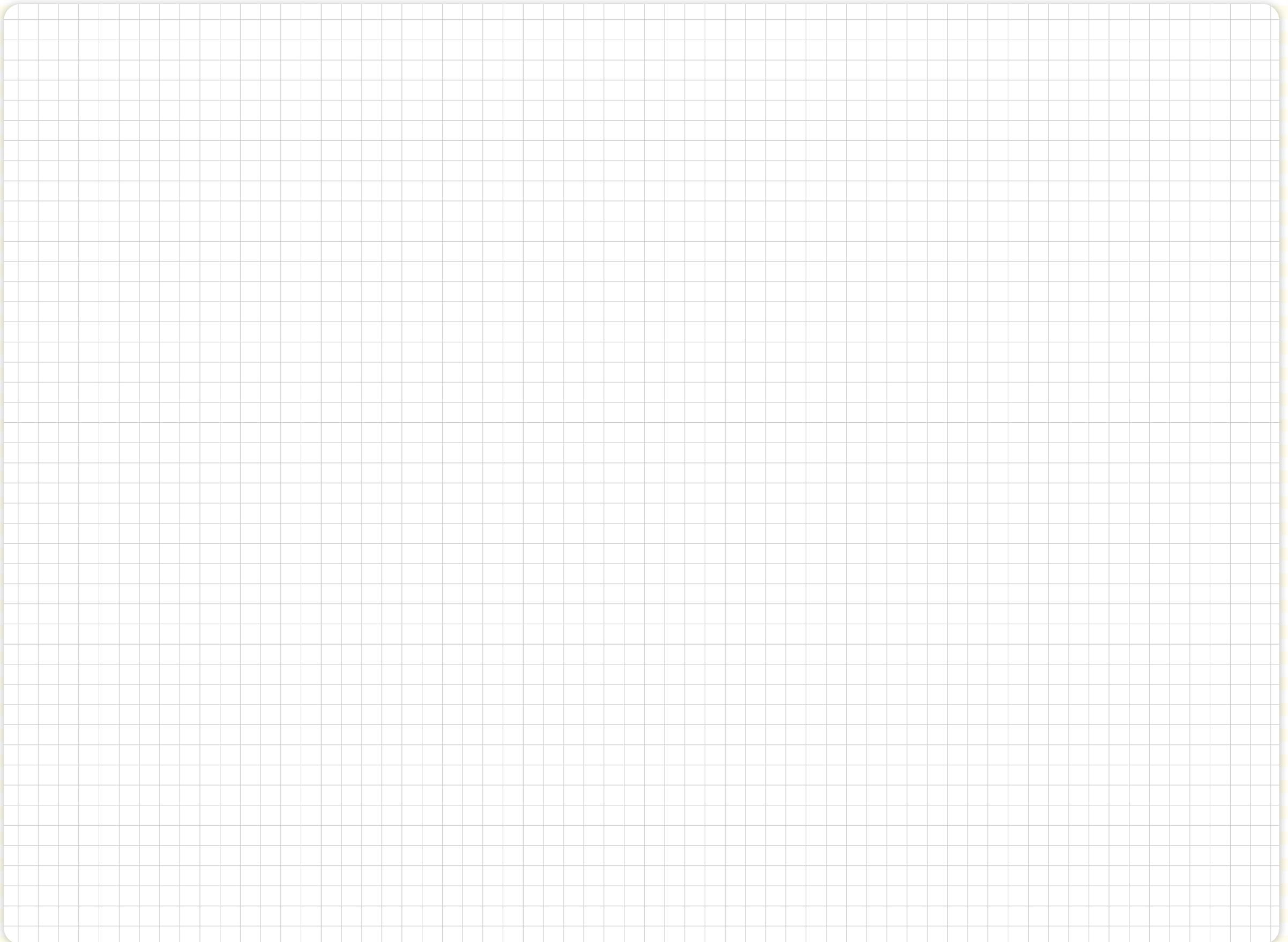
- 森 いつでもお客様の身になって笑顔で対応する事と、どんなことでも必ずやり遂げる気持ちが大事だと思うので、何事もあきらめずに頑張ってください。

{ 求める人材は? }

- 森 仕事は、設備配管工事、電気工事、家電販売、配達業務、事務業務と分かれています。それぞれの仕事において、お客様に求められる以上の内容で仕上げる事を心掛け、お客様に喜んでもらえるように頑張ってください。経験なくても一から教えますのでやる気と根気がある方、大歓迎です。

{ 今後の「モリナガ」について }

- 森 より地域に密着して、お客様のお家の困りごと全般を解決し、お役に立てるようになりたいと思っています。



社会福祉法人 いなやま保育園

認定こども園 いなやまこども園
認定こども園 いなほこども園

〒912-0053 福井県大野市春日 2-16-5
設立：1969年(昭和44年)4月
代表者：理事長 福山 幹夫
従業員数：42人
就業時間：8時～17時<早番・遅番あり>
連絡先：0779-66-1740(担当者:近藤)
URL：http://inayama.webcrow.jp/



こんなことをしている法人です

○幼保連携型認定こども園の運営
生後6ヶ月～小学校就学前迄の
乳幼児・児童を対象とした教育・保育業務

保育標準時間：8時～17時
延長保育時間：7時～8時/17時～19時
一時預かり ・・・開業時間内
障害児童保育 ・・・開業時間内



施設外観全景 いなやまこども園



施設外観全景 いなほこども園



いなやまこども園 保育室
年齢別に分かれた保育室



いなやまこども園
ホール



いなやまこども園
園庭



いなほこども園
遊戯室



いなほこども園
子育て支援室



いなほこども園
屋内運動場

当園の
ウリ!

ベテラン・中堅保育教諭と若手保育教諭の
組み合わせによるフォロー体制、
全職員の結束力

「幼児教育」は日本の将来を担う子供たちが受ける教育の「初めの一歩」です。その重要性を自覚し、豊かな自然風土のなかで最善の教育・保育を受けさせ、明るく心身ともたくましい子供たちを育てます。

仕事を見てみよう!!



登園する園児を出迎えます。園児の体調や状態を確認します。



園児の遊戯やおやつの手をします。



園児の昼食手配、後始末をします。



健康診断、屋外行事など各種年間行事や、スイミング、お誕生会など
定例行事を行います。



園児のお昼寝の準備や相手をします。

どんな仕事があるの?

保育業務

- 一般保育
- 延長保育
- 一時預かり保育
- 障害児保育

特別行事業務

- 年間特別行事
- 定例行事

施設管理業務

- 清掃
- 備品管理

総務業務

- 一般事務
- 会計事務
- 園児管理

インタビュー

働く人



こんどう あきこ
近藤 明子さん
【入職15年 副園長 保育教諭】

{ 入職の動機は? }

大学卒業後、大阪で大手商社に5年間勤めましたが福井の暮らしが恋しくて、戻ってきました。そして新しい生き方を求めて、福井市内の短期大学に社会人入学し、そこで保育士や幼稚園教諭免許を取得しました。そのような中で、51年前に当園を創立した祖父の志を引き継いでいきたいとの思いから就職を決めました。

{ 就業環境は? }

当園は家事・育児と仕事との両立を目指す女性に好都合な就務体制になっていて、働きやすいです。私には6才と3才の子供がいて、育児を含む家事と仕事で毎日時間に追われています。園職員は女性が中心で、大半は子育て真っ中の既婚者で、彼女たちも私同様に多忙な日々を送っています。園は産前産後・育休制度も完備しており、加えて子供が3歳になるまでは、朝7～8時の早番と夕方5～7時の遅番の勤務と月一回開催される職員会議は免除してもらっているんです。そして出席が免除された職員会議の資料も、後日見せていただけるので業務にも支障が出ません。助かります。子供が幼い時は何かと手がかかり、この制度には感謝しています。



子どもたちの成長を毎日感じることができ、自分自身も成長できる職場です。

また、子供が3歳を過ぎても、子供の病気はもちろん、行事で仕事を休みたい時も容易に対応してもらっています。職員のローテーションやフォロー体制が整備されていると同時に、職場の先輩が出産や子育て経験者で心情を分かってもらえて嬉しいんです。

{ 職場と家事両立のポイントは? }

一つ目が「夫婦で家事・育児を分担」ですね。私の夫も福井市の化学メーカーに研究者として勤務しており、朝6時50分に送り出します。でも私が仕事の時は、シッカリこども園への子供のお迎えをしてもらっています。当然、子供の夕食や入浴も手伝ってもらっています。

二つ目が「区切りをつけて、素早く行動」ですかね。私は園の仕事も時間を決めて行っています。当然、時間が来れば素早く退勤します。帰宅すると時間刻みで家事が待っています。

最後に「家庭に仕事を持ち帰らない」と決めています。主婦は帰宅しても何かと忙しいものです。家事を終えて自分の時間が取れるのは深夜です。それから仕事をするのは疲れが翌日残ります。疲れた体で大切なお子さんをお預かりすることは事故の元です。園で疲れを残さず仕事をシッカリするために仕事は家に持ち帰らないようにしています。

一般財団法人 越前おおの農林楽舎

〒912-0082 福井県大野市大和町 3-7
 設立：2009年(平成21年)4月
 代表者：理事長 田中 雄一郎
 資本金：300万円
 従業員数：18名
 就業時間：8時30分～17時15分
 連絡先：0779-66-1141(担当:総務・企画・交流G)
 U R L : http://www.ono-gakusya.jp/



こんなことをしている会社です

○越前おおの自慢の農林産物を応援しています。

- ・軽トラック「うごく八百屋おおのさん」で福井市内のスーパーや飲食店に販売しています。
- ・「大野で育てられた」野菜やお米などであることを確認・保証し、「味が良い」「美味しい」自慢の品としてPRしています。

○どんグリーン広場でのエコな活動を応援しています。

- ・上庄地区に広がる緑の広場「どんグリーン広場」で、地域の企業、団体の方とどんグリの苗を育て森林(もり)づくり活動をしています。

○関東・関西・中京の都市圏住民との交流をすすめています。

- ・農業体験など都市圏からの観光客の受入をすすめています。



社屋全景



上庄さといも(土付き)



上庄さといも(冷凍)



天空のしる米(コシヒカリ)特別栽培米



越前おおのうまいもん食卓セット

我が社の
ウリ!

ふるさと”越前おおの”の実現を目指す

地元農家さんの下支え役としてのさまざまな取り組みを通じて、ふるさと”越前おおの”の実現を目指しています。近い将来、私たちの子どもが大野市に誇りをもち、安心して暮らせるよう、さまざまな事にチャレンジします。

仕事を見てみよう!!

農林産物の集荷販売事業



毎朝、市内の集落を回り、地元農家さんが作った朝採れ野菜を集荷しています。



集荷した野菜は、軽トラック「うごく八百屋おおのさん」に積み込み、福井市内にあるスーパーや飲食店に向けた販売します。時には、県外のイベントで野菜をずらりと並べて対面販売もします。



福井市内スーパーなど店舗での販売や、33の飲食店に食材として販売しています。



農家さん自慢の美味しい野菜やお米は、県内外のお客さまに向け、PRを重ね、広がりを見せています。

森林(もり)づくり活動や自然環境教育事業



どんグリーン広場での森林(もり)づくり活動

どんな仕事があるの?

集荷販売

○軽トラック「うごく八百屋おおのさん」による農林産物の販売PR活動

施設管理

○城下町東広場、越前おおのエコフィールド(どんグリーン広場)の管理運営

一般事務

○庶務・会計
○企画(特産振興・交流・地域農林業支援)

インタビュー

働く人



あなた 陽祐さん
 ようすけ
 穴田 陽祐さん
 [入社3年目]

{ 入社時の会社の印象は? }

私は以前、別の職種の仕事をしていたということもあって初めは不安でした。しかし職場の先輩から話かけてもらってすぐに慣れることができました。みなさん「何のための仕事か」「誰のための仕事か」と常に意識して働いていると思います。

{ 仕事の内容について }

私の主な仕事は、朝、市内の農家を回って野菜を集め、その野菜を福井のスーパー各店へ持って行くことです。また、取引のある飲食店から注文が入ったら、米、野菜を手配し発送しています。

{ 仕事へのこだわり }

報連相(報告、連絡、相談)、コミュニケーション、人との関わり、そして、お客様と生産者様との連携を大切にしています。また、言われたことは誠実にこなすようにしています。わからないことがあったらその場で曖昧な返事はせず、一旦話を持ち帰ってから正確な回答をするようにしています。

{ これからの目標について }

まずは取引先のお客様を増やしたいですね。大野産の野菜や米はおいしいぞ!と市外、県外の飲食店にも広めていきたいです。そして全国規模で見ても農業者の数が減少しているの、生産者の数も増やしたいです。そのためには生産者になる魅力が必要だと思うので魅力作りの力になればと思います。

{ オフの時はどのように過ごしていますか? }

趣味はドライブで県外まで運転して、景色や施設を見て回ることです。基本は日帰りですが、うちの職場は連休も取りやすいので県外で泊まることもあります。とても良いリフレッシュになりますね。

{ これから就職する若者へのメッセージ }

私が中学生の頃は先生や親から仕事についての情報を与えてもらっていただけでした。自分自身で足を使って仕事について情報を得ていくことができると良いですね。まずは情報を集めて、自分にあった仕事を考えることが大切だと思います。